Panasonic®

取扱説明書

保管用

施工説明付き

住宅用照明器具（Architectural Light）

品番 LGW46701LE1 LGW46703LE1

お客様へ　このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1～2ページ）を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店、電器店に依頼してください。

工事店様へ　施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様にお渡しください。

上手に使って上手に節電

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図表示で説明しています。

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠警告

■器具を改造したり、部品交換をしない

分解禁止

火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

■異常を感じた場合、速やかに電源を切る

必ず守る

異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。

■造営材の電源線出口にシール剤を塗る

必ず守る

造営材の電源線出口と電源線とのすき間を防水シール剤などで埋めてください。

■アルカリ系洗剤は使用しない

禁止

強度低下による破損のおそれがあります。

⚠注意

■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

必ず守る

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
●1年に1回は別紙「安全チェックシート」に基づき、自主点検してください。

■お手入れの際は、電源を切る

必ず守る

通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

■本体の取り外しは工事店、電器店に依頼する

必ず守る

本体の取り外しには資格が必要です。

■ＬＥＤを直視しない

禁止

目の痛みの原因となることがあります。

■温度の高くなるものを置かない

禁止

器具の近くに温度の高くなるものを置かないでください。火災の原因となることがあります。

工事店様へ　施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様にお渡しください。

施工説明

安全上のご注意

⚠警告

■ 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う

必ず守る

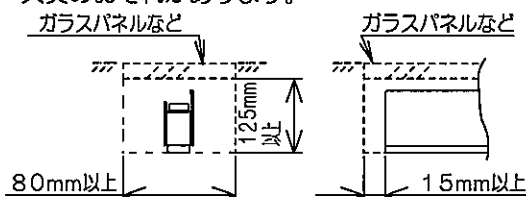
取り付けに不備があると、
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

■ 指定以外の場所に取り付けない

禁止

・不安定な場所
・補強のない薄い場所（ベニヤ板や石膏ボードなど）
火災、落下によるけがのおそれがあります。

■ 密閉空間に収納する場合、下図のスペースを確保する

必ず守る

火災のおそれがあります。

■ 交流１００ボルトで使用する

必ず守る

過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

■ 接地工事は、電気設備の技術基準に従って確実に行う

アース線接続

接地が不完全な場合、感電のおそれがあります。

⚠注意

■ 浴室など湿気の多い場所では使用しない

禁止

火災、感電の原因となることがあります。

■ 調光器と組み合わせて使用しない

禁止

調光機能が付いた壁スイッチなどと組み合わせて使用すると火災の原因となることがあります。
・調光器の取り外しが必要です。

■ 水のたまるくぼ地や冠水するおそれのある場所では使用しない

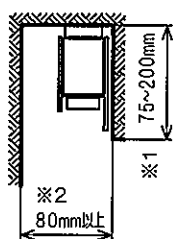
禁止

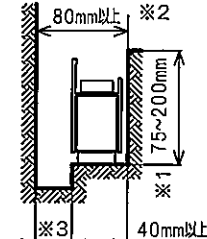
火災、感電の原因となることがあります。

施工前のご注意

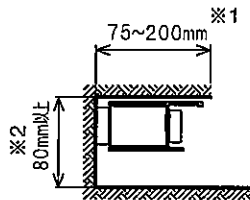
●ほたるスイッチと接続する場合は器具１台につきスイッチ１個でご使用ください。
（２個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります）

●取付部の寸法は下図をご参照ください。

■コーニス照明（天井付）

注）※2の寸法が１００mm未満の場合は、※1の寸法を１００mm以下に設定してください。

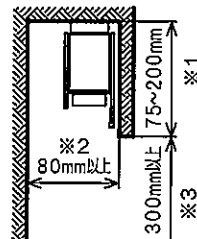
■造作などから上へ（据置）

注）※2の寸法が１００mm未満の場合は、※1の寸法を１００mm以下に設定してください。

注）※3冠水しないよう十分な排水路を確保してください。

■造作下照明（壁付）

注）※2の寸法が１００mm未満の場合は、※1の寸法を１００mm以下に設定してください。

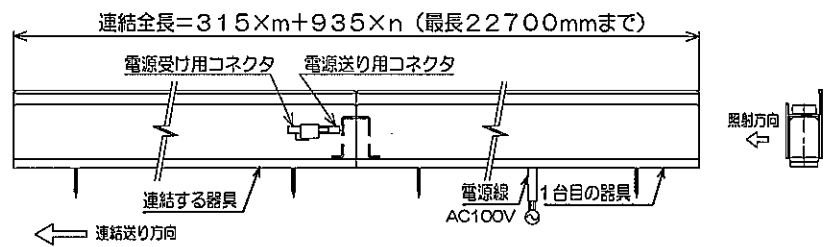
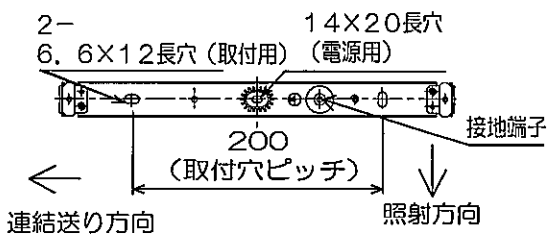
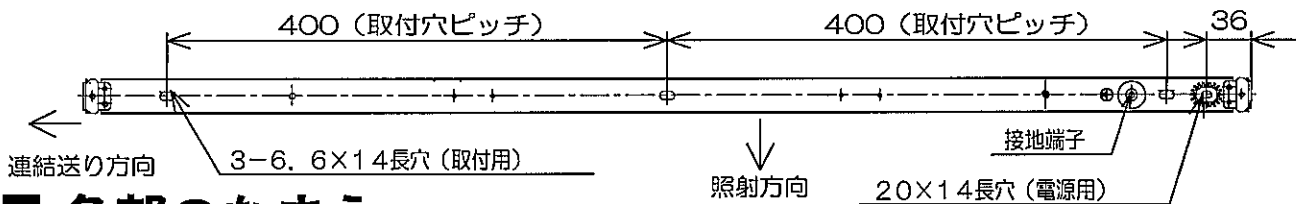
注）※2冠水しないよう十分な排水路を確保してください。

■造作下照明（天井付）

注）※2の寸法が１００mm未満の場合は、※1の寸法を１００mm以下に設定してください。

●ただし、※1が１００mm未満の場合は、※2を１００mm以下に設定してください。

器具取付寸法図

●LGW46701

連結使用の場合　m：LGW46701の使用台数、n：LGW46703の使用台数

照射方向と連結送り方向は上図のようになっていますので電源線位置にご注意ください。

●LGW46703

各部のなまえ

施工前の準備

●本体と取付板を分離する
・取付ネジを取り外す

●木ネジを取り出す
・取付板から取り外す

●器具側アース線を取り外す
・六角ナットを取り外す

付属品

LGW46701
木ネジ（2本）

LGW46703
木ネジ（3本）

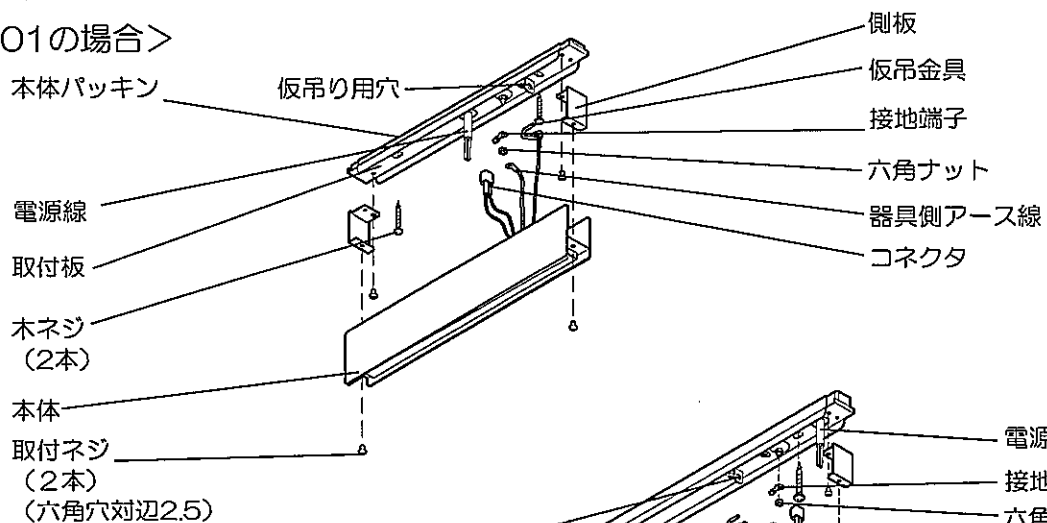
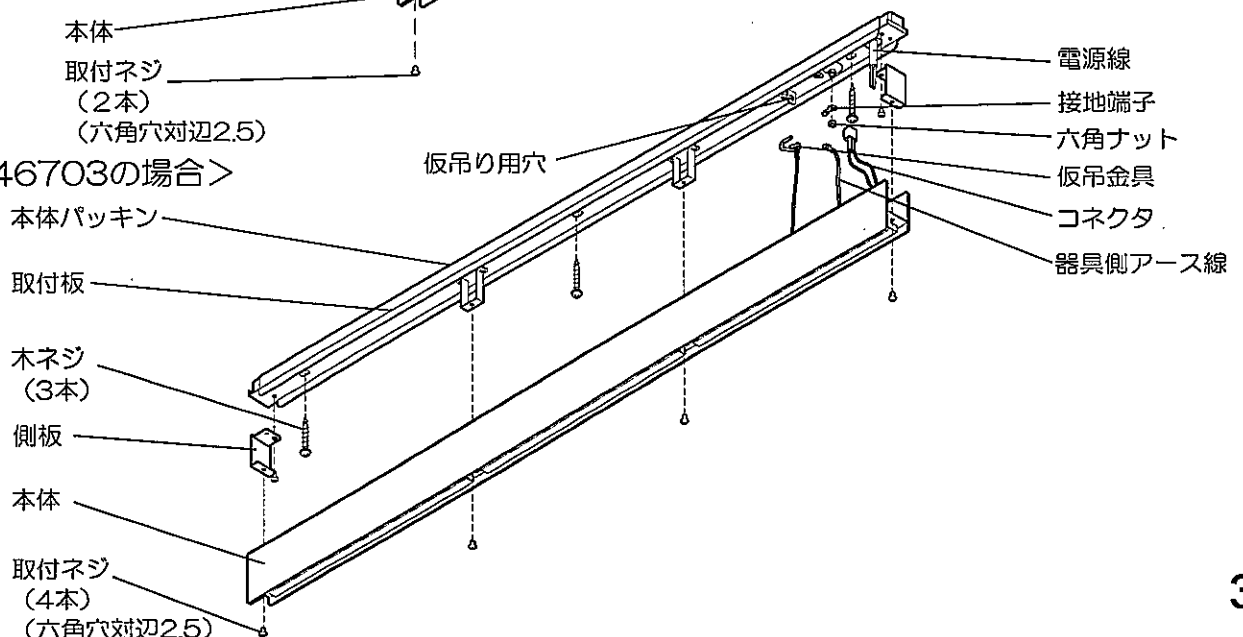
連結金具

連結用部品
（器具に付属しています）

<LGW46701の場合>

本体パッキン
仮吊り用穴
電源線
取付板
木ネジ
（2本）
本体
取付ネジ
（2本）
（六角穴対辺2.5）
側板
仮吊金具
接地端子
六角ナット
器具側アース線
コネクタ

<LGW46703の場合>

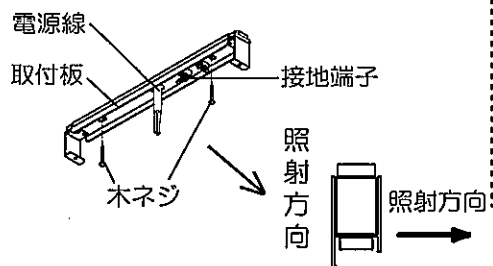
本体パッキン
取付板
木ネジ
（3本）
側板
本体
取付ネジ
（4本）
（六角穴対辺2.5）
仮吊り用穴
電源線
接地端子
六角ナット
仮吊金具
コネクタ
器具側アース線

器具を連結しない場合の取り付けかた　安全のため、電源を切ってから行ってください。

1

●LGW46701の場合

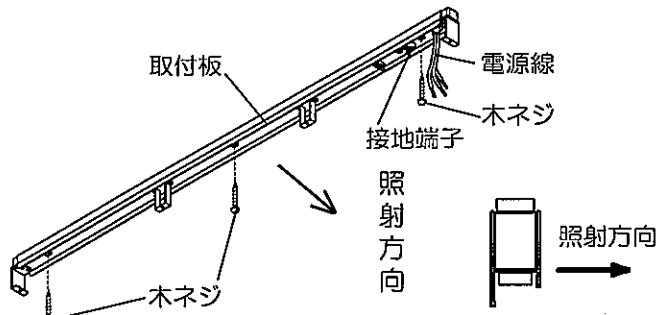
木ネジ（2本）で

取付板を取り付ける

器具には方向性があります。
照射方向に注意して設置ください。

●LGW46703の場合

木ネジ（3本）で

取付板を取り付ける

器具には方向性があります。照射方向に注意して設置ください。

2 仮吊金具を引掛ける

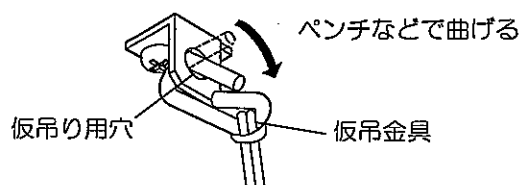
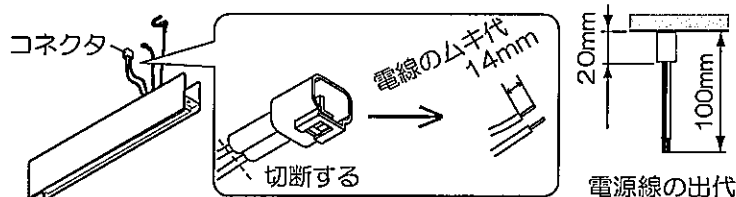
取付板の仮吊り用穴に仮吊金具をしっかりと引掛けてください。

⚠注意

取り付けは確実に行う
取り付けが不完全な場合
落下によるけがの原因となることがあります。

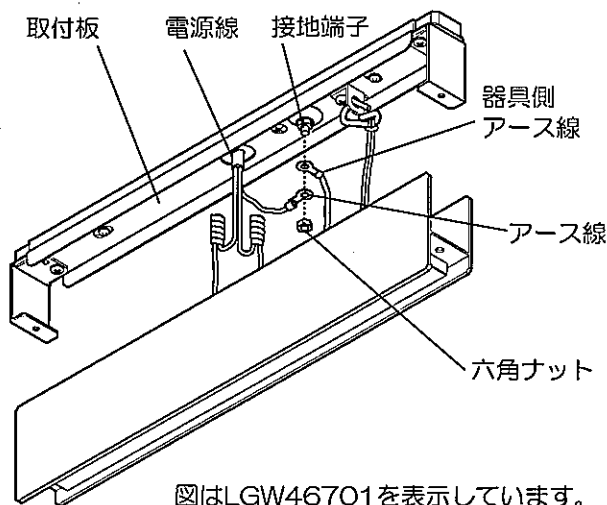
3 電源線・アース線を接続する

電源線の出代

図はLGW46701を表示しています。

- コネクタの先端を上図のように切断し、加工してください。
- 口出線との接続は、スリーブ等により確実に行ない、自己融着テープを巻いてから、絶縁テープを巻いて仕上げ、十分に絶縁・防水処理をしてください。
  （内線規程（JEAC8001-2000）1335-7~9に準ずる）

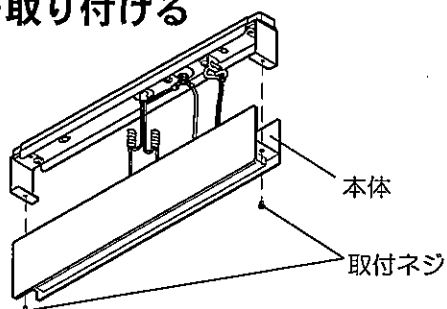
接続が不完全な場合、火災・感電の原因となります。

- 接地端子にアース線と器具側アース線を六角ナットで固定してください。接地端子を使用して、D種接地工事を行なってください。

接地が不完全な場合、感電の原因となります。

4

●LGW46701の場合

取付ネジ（2本）で

本体を取り付ける

●LGW46703の場合

取付ネジ（4本）で

本体を取り付ける

⚠注意

取り付けは確実に行う
取り付けが不完全な場合
落下によるけがの原因となることがあります。

図はLGW46701を表示しています。

器具を連結する場合の取り付けかた　安全のため、電源を切ってから行ってください。

●連結全長は最長22700mmまでです。

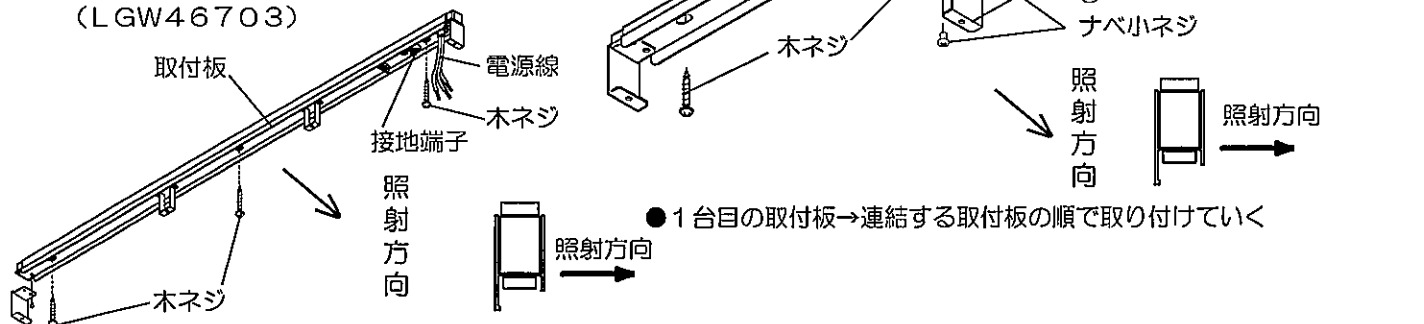
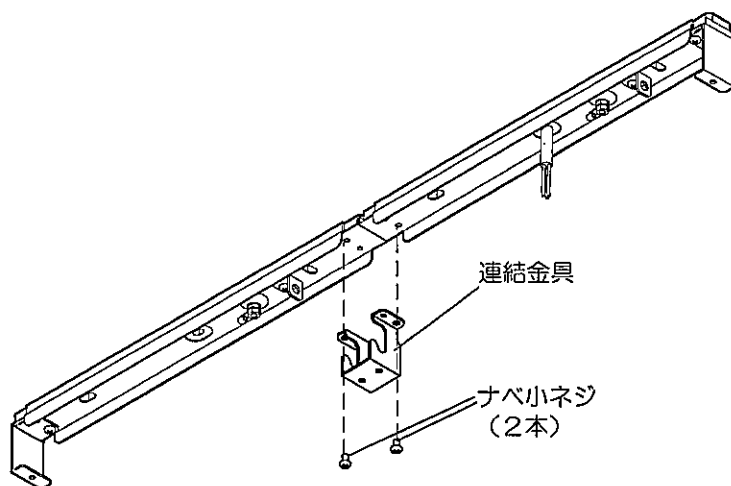
1 取付板を取り付ける

①ナベ小ネジを取り外し、連結する部位の側板を取り外す。
（取り外したナベ小ネジは後で使用します。）

②１台目の取付板を木ネジ（２本）で取り付ける。

③連結する取付板の端部を左右がずれないように１台目の取付板に押し当てて木ネジ（２本）で取り付ける

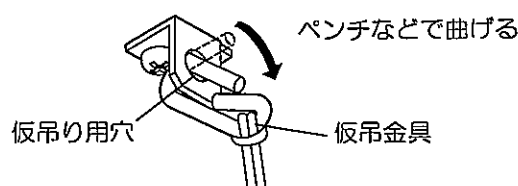
※ＬGW４６７０３の場合、木ネジは３本です。
※取付板の取付方向により照射方向が固定されますので注意して設置ください。

●１台目の取付板→連結する取付板の順で取り付けていく

2 1 で取り外した、ナベ小ネジ（２本）で 連結金具を取り付ける

●3台以上連結させる場合は上記 1 2 の手順で台数分の取付板を連結させてから 3 に進む

3 １台目の器具の 仮吊金具を引掛ける

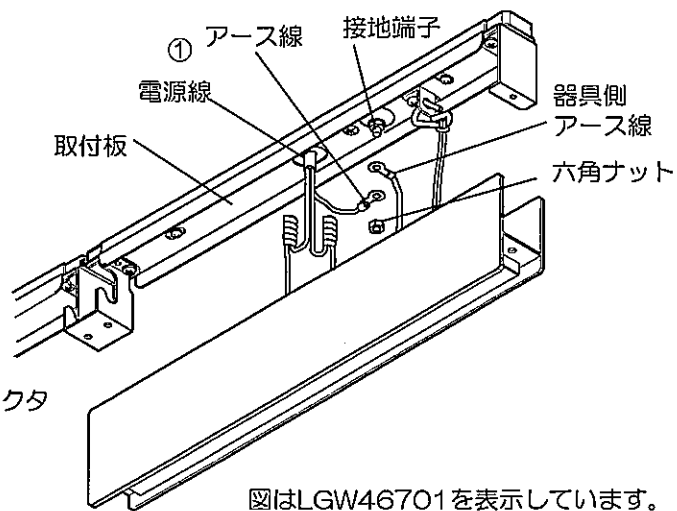
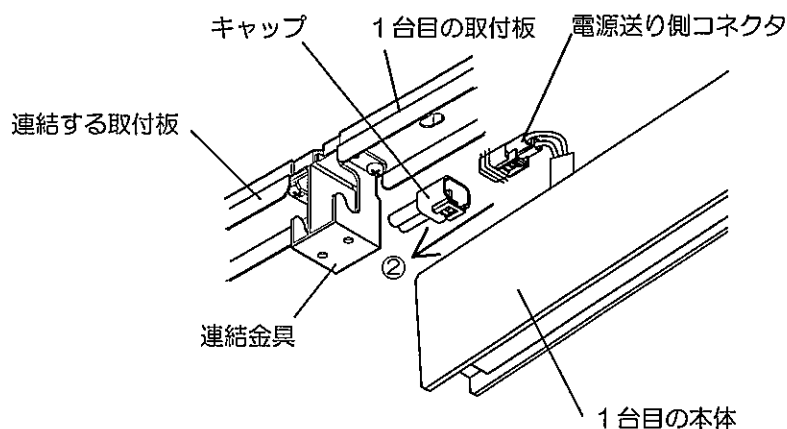
取付板の仮吊り用穴に仮吊金具をしっかりと引掛けてください。

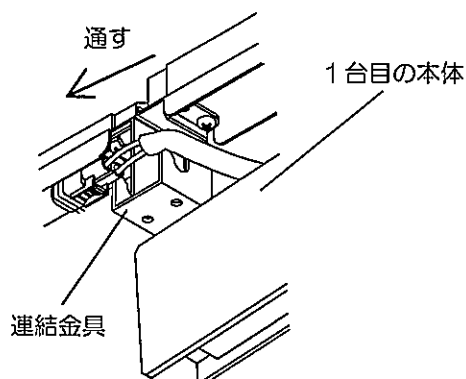
注意

取り付けは確実に行う
取り付けが不完全な場合
落下によるけがの原因となることがあります。

4 電源線・アース線を接続する

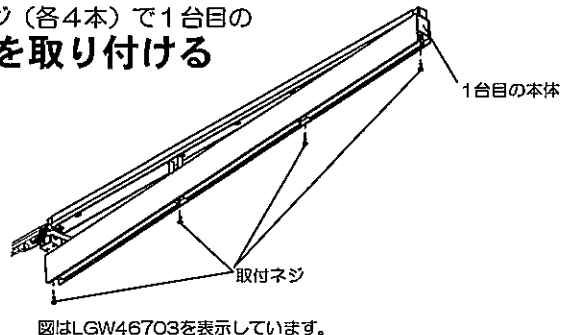
① 電源線・アース線を接続する
（電源線・アース線の接続方法は
☞ 4ページ「器具を連結しない場合の取り付けかた」手順 3 参照）

② 電源送り側コネクタからキャップを取り外す

図はLGW46701を表示しています。

5

●LGW46701の場合
電源送り側コネクタを連結金具に通し
取付ネジ（各2本）で1台目の
本体を取り付ける

●LGW46703の場合
電源送り側コネクタを連結金具に通し
取付ネジ（各4本）で1台目の
本体を取り付ける

図はLGW46703を表示しています。

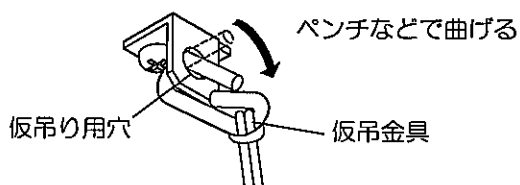
⚠注意

取り付けは確実に行う
取り付けが不完全な場合
落下によるけがの原因となることがあります。

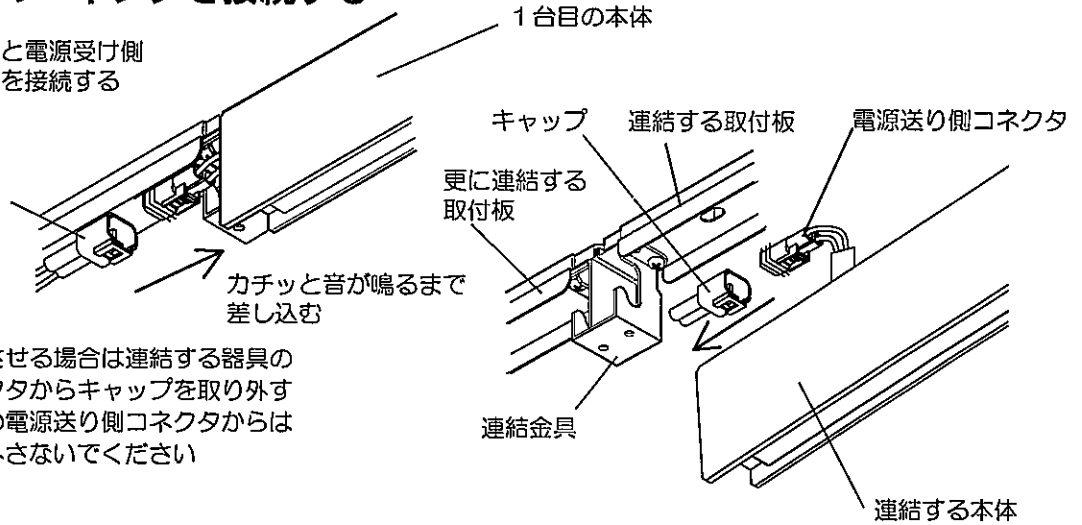
6 連結する器具の

仮吊金具を引掛ける

取付板の仮吊り用穴に仮吊金具を
しっかりと引掛けてください。

⚠注意

取り付けは確実に行う
取り付けが不完全な場合
落下によるけがの原因となることがあります。

7 連結する器具のコネクタを接続する

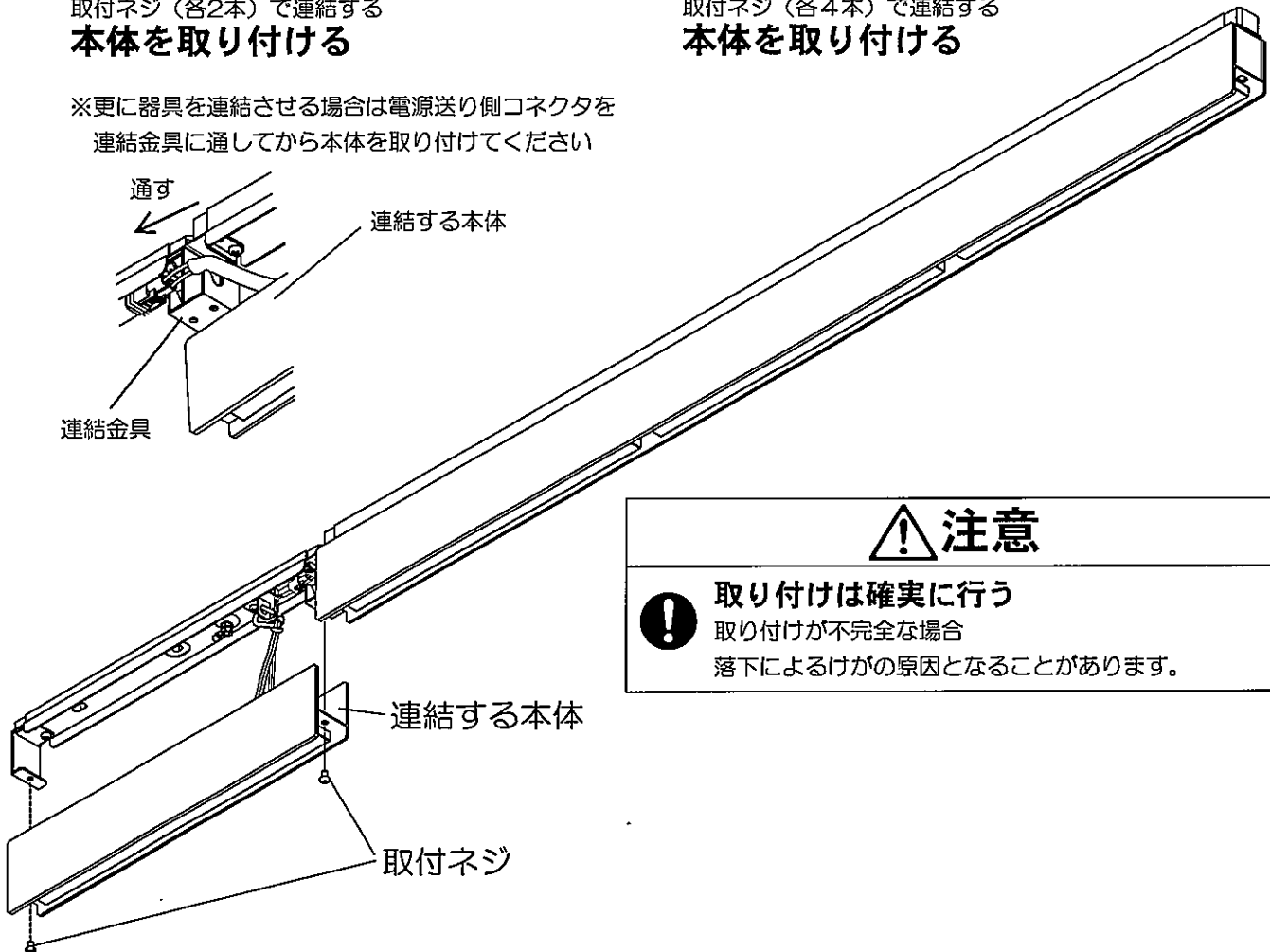
電源送り側コネクタと電源受け側コネクタ（メス側）を接続する

※更に器具を連結させる場合は連結する器具の電源送り側コネクタからキャップを取り外す
※最後になる器具の電源送り側コネクタからはキャップを取り外さないでください

8

●LGW46701の場合
取付ネジ（各2本）で連結する
本体を取り付ける

●LGW46703の場合
取付ネジ（各４本）で連結する
本体を取り付ける

※更に器具を連結させる場合は電源送り側コネクタを連結金具に通してから本体を取り付けてください

⚠注意

取り付けは確実に行う
取り付けが不完全な場合
落下によるけがの原因となることがあります。

図はLGW46701を表示しています。

●3台以上連結させる場合は上記 6 7 8 の手順を繰り返す

使用上のご注意

- ＬＥＤにはバラツキがあるため、同一品番商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- ＬＥＤが点灯しない場合は、電源を切り、販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
- ＬＥＤは、通常のランプのようにお客様自身でのお取り替えはできません。
- 一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1度程度）に清掃してください。
  汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
  変色・破損の原因になります。
- アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損の原因となります。

仕様

品番	使用電圧	周波数	消費電力
LGW46701LE1	AC100V	50/60Hz共用	4.7W
LGW46703LE1			14.1W

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・使いかた・お手入れ などは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名			
電　　話	（　　）	ー	
お買い上げ日	年	月	日

- 保証期間中は、お買い上げ日を特定いただき、お買い上げの販売店までご連絡ください。保証の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。
  ＊修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製　品　名	住宅用照明器具
●品　　　番	○○○○○○
●故障の状況	できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、安定器・LED電源については3年間です。
またランプなどは消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。
保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。
※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年

＊当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社　インテリア照明ビジネスユニット

〒571−8686 大阪府門真市門真1048

LGW46701-T3A2　N0409-020112